

第65回セメント技術大会

～ プログラム ～

- 日 時： 2011年5月18日(水) (9:00～17:05)
19日(木) (9:00～16:30)
論文賞表彰式 (13:15～14:45)
特別講演 (15:00～16:30)
懇親会 (17:30～19:00)
5月20日(金) (9:00～16:15)
基調講演 (9:00～10:30)
- 会 場： ホテルメトロポリタン
- 聴 講： 無料 (受付にて入場確認をさせていただきます)
- 講 演： 印刷版(A4判)：5,000円(税込み) CD-ROM版：5,000円(税込み)
要 旨 (セットでお求めの場合は 8,000円(税込み)となります)
2011年5月発行予定

※本大会は、「土木学会認定CPDプログラム」です

社団法人 セメント協会

東京都中央区日本橋本町1丁目9番4号 Daiwa日本橋本町ビル7階
☎ 103-0023 TEL. 03-5200-5051

研究所

東京都北区豊島4丁目17番33号
☎ 114-0003 TEL. 03-3914-2692 (技術情報グループ)

第65回セメント技術大会 研究発表スケジュールおよび司会者一覧

〔敬称略〕

開催日	会場	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	18:30	19:00	19:30	20:00
大会 1日目 5月18日 (水)	第1会場	クリンカー・鉱物、セメントの水和 (6件) No. 1101~1106 日本大学 三五 弘之 宇部興産(株) 丸屋 英二		休憩	セメントの水和、その他 (6件) No. 1107~1112 東京工業大学 新 大軌 宇部興産(株) 丸屋 英二		昼休み			セメント、モルタルの性質と物性 (7件) No. 1113~1119 BASFポゾリス(株) 井元 晴丈 三菱マテリアル(株) 山下 牧生		休憩	セメント・モルタルの性質と物性、その他 (7件) No. 1120~1126 三菱マテリアル(株) 山下 牧生 住友大阪セメント(株) 金井 謙介											
	第2会場	高強度コンクリート (6件) No. 1201~1206 名古屋大学 丸山 一平 三菱マテリアル(株) 中山 英明		休憩	高強度コンクリート、 マスコンクリート・低熱コンクリート (5件) No. 1207~1211 住友大阪セメント(株) 小出 貴夫 三菱マテリアル(株) 中山 英明		昼休み			委員会 報告 セメント系 固化材 技術専門 委員会	セメント系 固化材、化学混和剤 (6件) No. 1212~1217 BASFポゾリス(株) 菅俣 匠 三菱マテリアル(株) 岸本 幸尚		休憩	環境・リサイクル、骨材 (8件) No. 1218~1225 長岡技術科学大学 下村 匠 三菱マテリアル(株) 高尾 昇										
	第3会場	耐久性（塩害・鋼材腐食） (6件) No. 1301~1306 東京理科大学 加藤 佳孝 太平洋セメント(株) 細川 佳史		休憩	耐久性（塩害・鋼材腐食） (6件) No. 1307~1312 東京理科大学 兼松 学 太平洋セメント(株) 河野 克哉		昼休み			コンクリートの物性（ひび割れ、その他） (7件) No. 1313~1319 横浜国立大学 細田 暁 太平洋セメント(株) 谷村 充		休憩	コンクリートの物性（膨張、その他） (7件) No. 1320~1326 東京大学 岸 利治 太平洋セメント(株) 谷村 充											
大会 2日目 5月19日 (木)	第1会場	製造技術、環境・リサイクル (6件) No. 2101~2106 琉球セメント(株) 田邊 正英 (株)トクヤマ 国居 新		休憩	分析技術 (5件) No. 2107~2111 太平洋セメント(株) 平尾 宙 (株)セメント協会 高橋 茂		昼休み			13:15~14:45 セメント協会会長挨拶 論文賞表彰式 論文賞受賞者記念講演		休憩	15:00~16:30 特別講演 日本経済の将来を展望する —都市とインフラを再考する— エコノミスト 株式会社教育環境研究所 代表取締役社長 飯倉 穰 氏		(会場設営)		17:30~19:00 懇親会							
	第2会場	混合セメント、混合材 (6件) No. 2201~2206 芝浦工業大学 伊代田 岳史 新日鐵高炉セメント(株) 檀 康弘		休憩	耐久性（凍結・融解） (5件) No. 2207~2211 日本大学 岩城 一郎 住友大阪セメント(株) 川島 恭志		昼休み			13:15~14:45 セメント協会会長挨拶 論文賞表彰式 論文賞受賞者記念講演		休憩	15:00~16:30 特別講演 日本経済の将来を展望する —都市とインフラを再考する— エコノミスト 株式会社教育環境研究所 代表取締役社長 飯倉 穰 氏		(会場設営)		17:30~19:00 懇親会							
	第3会場	耐久性（収縮） (6件) No. 2301~2306 ものづくり大学 澤本 武博 住友大阪セメント(株) 小田部 裕一		休憩	委員会 報告 コンクリート 専門 委員会	耐久性（収縮） (5件) No. 2307~2311 足利工業大学 宮澤 伸吾 三菱マテリアル(株) 中山 英明		昼休み			13:15~14:45 セメント協会会長挨拶 論文賞表彰式 論文賞受賞者記念講演		休憩	15:00~16:30 特別講演 日本経済の将来を展望する —都市とインフラを再考する— エコノミスト 株式会社教育環境研究所 代表取締役社長 飯倉 穰 氏		(会場設営)		17:30~19:00 懇親会						
大会 3日目 5月20日 (金)	第1会場	9:00~10:30 基調講演 今こそコンクリート舗装の時代 東京農業大学 教授 小梁川 雅 氏		休憩	コンクリート舗装 (6件) No. 3101~3106 石川工業高等専門学校 西澤 辰男 (株)トクヤマ 佃 美伸		昼休み			コンクリート舗装 (5件) No. 3107~3111 住友大阪セメント(株) 小林 哲夫 三菱マテリアル(株) 高尾 昇		休憩	フレッシュコンクリート、 コンクリートの施工、 コンクリート製品 (5件) No. 3112~3116 三菱マテリアル(株) 高尾 昇 住友大阪セメント(株) 中村 士郎											
	第2会場	9:00~10:30 基調講演 今こそコンクリート舗装の時代 東京農業大学 教授 小梁川 雅 氏		休憩	コンクリート舗装 (6件) No. 3101~3106 石川工業高等専門学校 西澤 辰男 (株)トクヤマ 佃 美伸		昼休み			コンクリートの試験方法 (6件) No. 3201~3206 金沢大学 五十嵐 心一 住友大阪セメント(株) 鈴木 宏信		休憩	コンクリートの診断・補修 (5件) No. 3207~3211 日本大学 湯浅 昇 住友大阪セメント(株) 鈴木 宏信											
	第3会場	9:00~10:30 基調講演 今こそコンクリート舗装の時代 東京農業大学 教授 小梁川 雅 氏		休憩	コンクリート舗装 (6件) No. 3101~3106 石川工業高等専門学校 西澤 辰男 (株)トクヤマ 佃 美伸		昼休み			耐久性（化学的浸食・溶脱） (6件) No. 3301~3306 東京大学 野口 貴文 宇部興産(株) 大和功一郎		休憩	耐久性（化学的浸食・溶脱） (6件) No. 3307~3312 電気化学工業(株) 盛岡 実 新日鐵高炉セメント(株) 植木 康知		休憩	耐久性（中性化、ASR） (5件) No. 3313~3317 電気化学工業(株) 盛岡 実 新日鐵高炉セメント(株) 植木 康知								

備考 (1) 時間帯は、概略の時刻を示しております。発表は、1件当たり4分間の質疑応答を含め、14分間の予定です。
 (2) それぞれのセッションのテーマ名は、発表内容の概要を示したもので、プログラム編成上の都合により、発表内容と一致しない場合があります。

5月18日(水)

第1会場

第2会場

[注：○印は講演者，*印は「セメント協会研究奨励金」関連研究を示す。]

9：00～10：30 研究発表 1101～1106

[クリンカー鉱物、セメントの水和]

1101. クリンカー再焼成による被焼成温度推定に関する検討

株式会社トクヤマ ○杉本賢三
前田直哉
中村明則
加藤弘義

1102. 鉱化剤を使用した低温焼成クリンカーおよびセメントの開発

三菱マテリアル(株) ○山下牧生
浅野博樹
田中久順

1103. 複合水和モデルに基づく高炉セメントの水和反応率解析

東京大学大学院 ○LUAN Yao
石田哲也
北海道大学大学院 名和豊春
日鐵セメント(株) 佐川孝広

1104. C-S-H形成過程におけるintermediate phaseの定量およびC₃S水和反応解析への応用

北海道大学大学院 ○服部廉太
湊大輔
名和豊春

1105. 高炉セメントB種の水和反応解析と水酸化カルシウムの生成形態評価

日鐵セメント(株) ○佐川孝広
北海道大学大学院 名和豊春

1106. フライアッシュのポゾラン反応におけるケイ酸構造の影響

日本大学理工学部 ○小泉公志郎
鏡健太
露木尚光

〈休憩 10：30～10：45〉

*

9：00～10：30 研究発表 1201～1206

[高強度コンクリート]

1201. 高温下におけるハイブリッド繊維補強高強度コンクリートの曲げ破壊挙動

北海道大学大学院 ○向中野 匠
渡辺 一郎
堀口 敬

1202. 目地接合部を有する超高強度コンクリート構造体の圧縮特性とその補強方法

岩手大学大学院 ○坂本 龍也
岩手大学工学部 小山田 哲也
羽原 俊祐

1203. 初期高温履歴による200N/mm²級超高強度コンクリートの反応生成物変化及び強度・自己収縮増進特性への影響

三井住友建設(株) ○松田 拓一
蓮尾 孝文
東京大学大学院 野口 貴夫
住友大阪セメント(株) 小出 貴夫

1204. 200N/mm²級超高強度コンクリートの一軸拘束挙動に及ぼす初期高温履歴の影響

三井住友建設(株) ○松田 拓一
蓮尾 孝文
東京大学大学院 野口 貴夫
住友大阪セメント(株) 小出 貴夫

1205. 初期温度履歴の異なる200N/mm²級超高強度ペースト硬化体の物性に関する一検討

住友大阪セメント(株) ○小出 貴夫
小林 哲夫
三井住友建設(株) 松田 拓一
蓮尾 孝一

1206. 高強度混和材を用いた超高強度コンクリートの物性に関する一検討

住友大阪セメント(株) ○高田 葵夫
小林 貴夫
小福 哲道
福田 道也

〈休憩 10：30～10：45〉

*

第3会場

9:00~10:30 研究発表 1301~1306

〔耐久性（塩害・鋼材腐食）〕

1301. シリカフェームコンクリートの塩化物イオンの見掛けの拡散係数に影響を及ぼす各種要因

新潟大学大学院	○川 原 真 一
新潟大学工学部	佐 伯 竜 彦
住友大阪セメント(株)	嶋 毅 毅
エルケム・ジャパン(株)	吉 澤 啓 典

1302. スラグ添加セメントペーストにおける塩化物イオン吸着モデルの構築

北海道大学大学院	○岩 浅 瑛 大
北海道大学工学部	工 藤 喜 作
北海道大学大学院	Y. Elakneswaran
	名 和 豊 春

1303. コンクリート表面に付着した塩化物の表面水流による洗い流し

横浜国立大学大学院	○定 月 良 倫
	椿 龍 哉

* 1304. 材齢と骨材量が電気抵抗率と浸せき法により得られる塩化物イオン拡散係数の関係に及ぼす影響

東北大学大学院	○皆 川 浩
	齊 藤 佑 貴
	久 田 真

1305. 内在塩化物による高強度コンクリートの鉄筋腐食抵抗性に関する研究

三菱マテリアル(株)	○木 村 祥 平
	石 中 正 人
	中 山 英 明
	鳴 瀬 浩 康

1306. $\text{CaO} \cdot 2\text{Al}_2\text{O}_3$ を混和した種類の異なるセメント硬化体の水和挙動及び塩化物イオン固定化能力

電気化学工業(株)	○田 原 和 人
	宮 口 克 一
	盛 岡 実

〈休憩 10:30~10:45〉

*

5月18日(水)

第1会場

10:45~12:15 研究発表 1107~1112

[セメントの水和、その他]

1107. アルミネート相の水和反応速度モデルの構築

北海道大学大学院 ○山本準紀
北海道大学工学部 高橋眞兵
北海道大学大学院 名和豊春

1108. 各種ポルトランドセメント硬化体の比表面積と水和反応との関係

名古屋大学大学院 ○五十嵐豪
丸山一平

1109. 廃棄物使用量を増大したセメントの遊離石灰による流動性制御

東京工業大学工学部 ○神尾哲治
東京工業大学大学院 新坂井大悦郎
宇部興産(株) 丸屋英二

1110. 断熱養生下での高C₃Aセメントの水和特性

宇部興産(株) ○三隅英俊
丸高橋俊二

1111. 放射光その場X線回折によるトバモライト生成過程の解析：原料シリカ粒度と水／固体比の影響

旭化成建材(株) ○小川晃博
旭化成(株) 松井久仁雄
菊松野信也
菊松野淳

1112. フライアッシュセメントのポゾラン反応に及ぼす養生温度履歴の影響

日本大学大学院 ○鏡健太
日本大学理工学部 佐藤正己
梅村靖弘

〈昼休み 12:15~13:00〉

*

第2会場

10:45~12:00 研究発表 1207~1211

[高強度コンクリート、マスコンクリート・低熱コンクリート]

1207. 簡易断熱養生した超高強度コンクリートの膨張材による自己収縮制御

太平洋セメント(株) ○石井祐輔
三谷中谷 井谷崎豪
村 二士充

1208. 超高強度コンクリートの力学的性状に及ぼす粗骨材の影響

北海道大学大学院 ○井出貴之
青山琢人
胡桃澤清文
名和豊春

1209. 品質が異なるシリカフェームの高強度セメント硬化体に及ぼす影響

日本大学理工学部 ○佐藤正己
小梅村靖弘

1210. 膨張材を用いた超速硬鋼繊維補強コンクリートの性状

太平洋セメント(株) ○藤田真仁
都築本尾之
橋樫幸
樫 聡

1211. フライアッシュをセメントに内割置換したコンクリートの終局断熱温度上昇量の推定に関する一考察

(株)エネルギー・エコ・マテリア ○高橋和之
齊藤武直
吉 勇

〈昼休み 12:00~13:00〉

*

第3会場

10:45~12:15 研究発表 1307~1312

〔耐久性（塩害・鋼材腐食）〕

1307. 水セメント比およびかぶり厚さがモルタル中の埋設鉄筋の電気化学的特性値に及ぼす影響

九州大学大学院 ○多 田 昂 平
濱 田 秀 則
佐 川 康 貴
池 田 隆 徳

1308. 鉄筋が腐食した鉄筋コンクリート床版の押し抜きせん断耐荷機構

長岡技術科学大学大学院 ○須 藤 卓 哉
長岡技術科学大学環境・建設系 田 中 泰 司

1309. ブリーディングが鉄筋界面塩化物イオンの浸透性に及ぼす影響

東京理科大学大学院 ○荒 木 大 智
日 浦 望
東京理科大学理工学部 三 田 勝 也
東京大学生産技術研究所 加 藤 佳 孝

1310. 鉄筋腐食生成物の体積膨張率の評価に関する実験的研究

清水建設(株) ○杉 橋 直 行
名 倉 健 二
日本原燃(株) 庭 瀬 一 仁
早稲田大学創造理工学部 関 川 博

1311. コンクリート表層部に形成された脆弱層の塩分浸透性に関する実験的研究

東京理科大学理工学部 ○三 田 勝 也
東京大学生産技術研究所 加 藤 佳 孝

1312. セメント硬化体と塩化カルシウムの反応によって生成する複塩の諸特性に関する基礎的検討

太平洋セメント(株) ○久 我 龍一郎
森 寛 晃
小 川 彰 一

〈昼休み 12:15~13:00〉

*

5月18日(水)

第1会場

13:00~14:45 研究発表 1113~1119

[セメント、モルタルの性質と物性]

1113. クリンカー中のTiO₂がクリンカーの鉱物組成およびセメント物性に及ぼす影響

(株)トクヤマ ○茶 林 敬 司
中 村 明 則
加 藤 弘 義
佐 田 香 織

1114. 高硫酸塩スラグセメントの圧縮強度について

足利工業大学工学部 ○宮 澤 祐 介
横 室 隆

1115. 比表面積の異なる高硫酸塩スラグセメントの圧縮強度・乾燥収縮について

足利工業大学工学部 ○宮 澤 祐 介
横 室 隆

*1116. 無水石膏と石灰石微粉末を混和した高炉セメント系材料の硫酸マグネシウム抵抗性

東京工業大学大学院 ○斎 藤 豪
張 李 正 菊
大 即 允 燮
信 明

*1117. 水銀漸次繰返し圧入法によって観察されるOPC・BFSペースト硬化体の空隙構造の相違

名古屋工業大学 ○吉 田 亮
東京大学生産技術研究所 岸 利 治

1118. 収縮低減剤が高炉セメントペーストの若材齢線膨張係数に及ぼす影響

名古屋大学大学院 ○石 関 浩 輔
丸 山 一 平
寺 本 篤 史

1119. セメント系硬化体のC-S-Hの組成と比表面積の関係式の高精度化

新潟大学大学院 ○須 田 裕 哉
新潟大学工学部 佐 伯 竜 彦

<休憩 14:45~15:00>

*

第2会場

13:00~13:20 委員会報告
セメント系固化材技術専門委員会

13:20~14:50 研究発表 1212~1217

[セメント系固化材、化学混和剤]

1212. セメント改良土における材齢28日の一軸圧縮強さの推定方法の検討

住友大阪セメント(株) ○佐 藤 貴 宣
小 山 智 芳
荒 木 一 司
吉 原 正 博

1213. セメント系固化材による改良体の膨張特性

(株)セメント協会 ○柳 原 勝 也
近 藤 秀 貴
中 村 弘 典
金 城 徳 一

1214. レオロジー的アプローチによる分散剤の吸着層厚さの推定

北海道大学大学院 ○森 田 大 志
後 藤 和 豊 卓
名 和 豊 春

1215. 高炉スラグ高含有セメントへの高分子系分散剤の吸着挙動

東京工業大学 ○佐々部 智 文
東京工業大学大学院 新 坂 大 軌
井 悦 郎
竹本油脂(株) 玉 木 伸 二

*1216. 高分子系分散剤とグルコン酸ナトリウムの粘度鉱物への吸着特性

東京工業大学大学院 山 田 航 士
○新 坂 大 軌
坂 井 悦 郎
伊 藤 昭 則
日油(株)

1217. 表面浸透剤およびTiO₂系光触媒を用いたコンクリートの耐久性

韓国全北大学校工科大学 ○金 南 旭
韓国錦湖石油化学(株) 金 赫 中
韓国全北大学校大学院 鄭 會 鉉
韓国全北大学校工業技術研究センター 裴 主 星

<休憩 14:50~15:05>

*

第3会場

13:00~14:45 研究発表 1313~1319

[コンクリートの物性 (ひび割れ、その他)]

1313. 外部拘束と高温履歴を受ける高炉スラグ微粉末含有コンクリートに発生する微細損傷のAE法による分析

横浜国立大学大学院 高橋 智 亮
Ha Ngoc Son
○細 田 暁

1314. 高炉セメントのスラグ分量およびスラグ粉末度が収縮ひび割れ抵抗性に及ぼす影響

住友大阪セメント(株) ○齋 藤 尚
小林 哲夫
鈴木 康 範

1315. 高炉セメントコンクリートの引張応力下における変形性能に関する一考察

住友大阪セメント(株) ○神 部 直 也
小田部 裕 一

1316. X線CT法によるひび割れ中の水分移動の可視化

北海道大学大学院 池 上 裕 樹
北海道大学工学部 ○吉 川 昂 純
北海道大学大学院 杉 山 隆 文

1317. 夏季・秋季に打設したフライアッシュコンクリートの一軸引張強度

山口大学大学院 ○張 文 博
吉 武 勇 一
呉工業高等専門学校環境都市工学科 三 村 陽
(株)エネルギー・エコ・マテリア 齊 藤 直

1318. コンクリート破壊面における曲率半径の特徴量と力学特性値との関係

秋田県立大学大学院 ○佐 藤 あゆみ
秋田県立大学システム科学技術学部 山 田 寛 次
石 山 智

1319. 各種含浸材の屋外曝露による吸水抑制効果の変化

五洋建設(株) ○澤 田 巧
内 藤 英 晴
小笠原 哲 也
東洋大学理工学部 福 手 勤

〈休憩 14:45~15:00〉

*

5月18日(水)

第1会場

15:00~16:45 研究発表 1120~1126

[セメント・モルタルの性質と物性、その他]

1120. モルタル相当の粒度を有した珪石粒子の充てん性と流動性の関係

太平洋セメント(株) ○久保田 修
東京工業大学大学院 黒川 大悦 亮
坂井 悦郎
中沢 拓也

1121. セメント硬化体の破壊エネルギーに関する基礎的検討

北海道大学大学院 ○胡桃澤 清 文
近藤 藤 伸 哉
青山 琢 人
名和 和 豊 春

1122. 石灰石粉を利用した環境負荷の低い次世代型高炉セメントの開発

三菱マテリアル(株) ○浅野 博 樹
田中 久 順
山下 牧 生
中西 陽一郎

1123. 3Dイメージング手法を用いたセメント硬化体の超長期強度予測モデル

北海道大学工学部 ○石垣 邦 彦
近藤 藤 伸 哉
北海道大学大学院 胡桃澤 清 文
名和 和 豊 春

1124. 界面性状に基づくC-S-Hの表面SiOH基密度の推定

北海道大学工学部 ○合田 義
北海道大学大学院 岩浅 瑛 大
Y. Elakneswaran
名和 和 豊 春

* 1125. 水熱反応場でのケイ酸カルシウム水和物ジェルの制御

東北大学大学院 ○前田 浩 孝
石田 秀 輝

1126. 水熱反応によるフライアッシュバレーン-セメント系軽量固化体の合成

東京工業大学大学院 ○宇城 将 貴
新坂 井 大悦 郎
三田 卓 卓

(終了 16:45)

*

第2会場

15:05~17:05 研究発表 1218~1225

[環境・リサイクル、骨材]

1218. マイクロ波を利用した骨材回収型完全リサイクルコンクリート技術に関する研究(無機質系材料を利用した改質被覆骨材の基礎的力学性能の評価について)

東京大学大学院 ○崔 希 燮
(株)フジタ 飯田 康 介
東京大学大学院 北垣 亮 馬
北野 口 貴 文

1219. 再生骨材コンクリートにおける圧縮強度とヤング係数との関係

東京大学大学院 ○朴 元 俊
呉 多 英
申 尚 憲
野 口 貴 文

1220. 再生骨材を絶乾状態で用いたコンクリートの単位総水量に関する研究

近畿大学理工学部 ○溝口 達 也
麓上 田 隆 介
白井 俊 介
大 大 翼

1221. 吸水率の異なる低品質再生粗骨材を用いたコンクリートの耐久性に関する研究

大分大学大学院 ○秋吉 善 忠
大分大学工学部 佐藤 嘉 昭
(株)ゼロテクノコンサル 上田 田 俊 浩
賢 賢 賢 賢

1222. 再生骨材から溶出する6価クロムの溶出試験方法の検討 その2 再生路盤材からの6価クロムの溶出

(株)土木研究所 ○森濱 和 正
渡辺 博 志
片平 博 志

1223. がいしを粗骨材としたポーラスコンクリートの基礎物性

熊本大学大学院 ○武田 浩 二
村上 上 聖
牟田口 克 洋

1224. ポーラスコンクリートの吸着と分解性能に及ぼす酸化チタンおよび天然ゼオライト混和の影響

秋田大学大学院 ○松田 充
徳重 英 信
川上 上 洵
福田ヒューム管工業(株) 鈴木 木 弘 実

1225. 粗骨材最大寸法15mmの砂利コンクリートの性能

(株)土木研究所 ○片平 博 志
渡辺 博 志

(終了 17:05)

*

第3会場

15:00~16:45 研究発表 1320~1326

〔コンクリートの物性（膨張、その他）〕

1320. 膨張材を混和したモルタルの物性におよぼす収縮低減剤種の影響

電気化学工業(株)	○樋口隆行
清水建設(株)	吉野亮人
	辻埜真一
	田中博

1321. 膨張モルタルの拘束度が細孔構造と物質移動抵抗性へ及ぼす影響に関する基礎的研究

群馬大学大学院	○李春鶴
群馬大学工学部	横塚清規
	田中佳宏

1322. 鋼製軽量モールドを用いた膨張コンクリートの簡易性能評価に関する仕事量一定則からの考察

群馬大学大学院	○半井健一郎
群馬大学工学部	栗原勇典
清水建設(株)	橋田浩
	辻埜真一

1323. 膨張モルタルにおける膨張特性と水和生成物の生成状況の関係

岐阜大学大学院	○小林晋吾
岐阜大学工学部	小澤満津雄
電気化学工業(株)	森本博昭
	栖霞原健太郎

1324. Effect of super-absorbent polymers (SAP) on simplified curing technique and prevention of initial cracking of mortar

Oita National College of Technology, Department of civil engineering	○Kazuo ICHIMIYA
University of Stuttgart, Department of Construction Materials	Hans-Wolf REINHARDT
	Alexander ASSMANN

1325. 打放しコンクリート外壁面における雨水の吸水・流下に関する検討

新潟工科大学工学部	地濃茂雄
坪井工業(株)	○佐藤茂治

1326. 低水結合材比におけるフライアッシュおよび高炉スラグ微粉末を用いたローカーボンコンクリートの物性

住友大阪セメント(株)	○齋藤尚
香川大学工学部	堺孝司
住友大阪セメント(株)	鈴木康
(株)間組	松家武樹

(終了 16:45)

*

5月19日(木)

第1会場

9:00~10:30 研究発表 2101~2106

[製造技術、環境・リサイクル]

2101. 微霧を用いたキルンシェル冷却システムの開発

宇部興産(株) 安松知道
○久保英介
武永計
中井志郎
(株)いけうち

2102. AE法によるバケットエレベータ軸受損傷の検知

(株)トクヤマ ○松田弦也
(株)レーザック 町島祐一

2103. 流動層セメント焼成システムにて製造されたクリンカーについて

住友大阪セメント(株) 安藤重裕
○野村博史
関広真紀

2104. 表面改質浮選法による石炭灰の高度脱炭プロセス

太平洋セメント(株) ○和中 肇
中 棍 道
藤 尾 朋 聡
田 田 仁

2105. 六価クロムを固定したAFm相の安定性に及ぼす硫酸カルシウムおよび炭酸カルシウムの影響

日本大学理工学部 ○大宅淳一
東京工業大学大学院 三五弘一
坂井悦郎

2106. セメント硬化体中における鉛の吸脱着に関する研究

広島大学大学院 河合研至
○菊地博満
高谷隼人
林明彦
広島大学工学部

<休憩 10:30~10:45>

*

第2会場

9:00~10:30 研究発表 2201~2206

[混合セメント、混合材]

2201. 高炉スラグ高含有セメントの六価クロム固定に及ぼす石灰石微粉末の影響

東京工業大学大学院 ○依田侑也
新坂井大悦郎
日本大学理工学部 大宅淳一

2202. 高炉スラグ高含有セメントの水和に及ぼすスラグ粉末度と石灰石微粉末及びセッコウ添加量の影響

東京工業大学大学院 ○安齋剛史
(株)竹中工務店 池尾陽大
東京工業大学大学院 新坂井大悦郎

2203. 低熱高炉セメントおよび高炉スラグ細骨材を用いたコンクリートの耐久性

岡山大学大学院 ○藤井隆史
新日鐵高炉セメント(株) 檀康弘
ランダス(株) 細谷多
岡山大学大学院 綾野克慶
紀

2204. フライアッシュの活性度指数に関する積算温度方式を適用した簡易推定法の提案

電源開発(株) ○石川嘉崇
ジェイベック 佐藤道生
(株)シーテック 矢島典明
木下茂

2205. 高炉セメントとフライアッシュを用いたコンクリートの諸特性に関する研究

福岡大学工学部 ○樋原弘貴
大橋本竹史
福岡大学大学院 添田紳一郎
政司

2206. フライアッシュコンクリートの自己治癒に及ぼす練混ぜ方法の影響

東京理科大学大学院 ○松本泰季
東京理科大学理工学部 児玉総一郎
東京大学生産技術研究所 三田勝也
加藤藤佳孝

<休憩 10:30~10:45>

*

第3会場

9:00~10:30 研究発表 2301~2306

〔耐久性（収縮）〕

2301. 粗骨材の種類が高炉コンクリートの乾燥収縮に与える影響について

新日鐵高炉セメント(株) ○平 本 真 也
大 塚 勇 介
植 木 康 知

2302. 乾燥によるモルタルの脱水状態を推定するための水蒸気吸着試験機と恒温恒湿槽を用いた試み

近畿大学理工学部 ○宮 原 正 典
麓 隆 行
雪 岡 俊 宏
齋 藤 順 一 郎

2303. C-S-Hの構造変化に及ぼす外的要因の影響

北海道大学大学院 ○黒 澤 利 仁
湊 大 輔
服 部 廉 太
名 和 豊 春

2304. 熱力学的アプローチによるセメント硬化体の水蒸気吸脱着等温線モデルの構築

北海道大学工学部 ○古 川 洋 介
中 村 知 広
北海道大学大学院 福 島 浩 樹
名 和 豊 春

2305. 骨材の体積変化特性がコンクリートの乾燥収縮に及ぼす影響

長岡技術科学大学大学院 ○神 田 麻衣子
長岡技術科学大学 田 中 泰 司
下 村 匠

2306. 細骨材種類および吸水率がコンクリートの乾燥収縮に及ぼす影響

宇部興産(株) ○緒 方 満 成
桐 山 宏 和
大 和 功 一 郎
大 西 利 勝

〈休憩 10:30~10:45〉

*

5月19日(木)

第1会場

10:45~12:00 研究発表 2107~2111

[分析技術]

2107. 選択溶解法によるセメント中のスラグ量の定量

住友大阪セメント(株) 小澤 聡
○金井 謙介
井戸 利博

2108. トバモライト生成へのAl³⁺の影響：高磁場NMRによるAl置換位置の特定

旭化成(株) 橋本 康博
○橋名 雪三
旭化成建材(株) 松井 久仁雄
独物質・材料研究機構 清 水 禎

2109. セメントの品質管理試験の開発(その2)
—セメント種別の特定判別のための簡易で安価な色差計の開発—

山梨大学機器分析センター 鈴木 保 任
(株)太平洋コンサルタント ○野口 康 成
丸 田 俊 久

2110. サーモポロメトリーによるセラミックス多孔体の空隙構造の解析

東京工業大学大学院 ○杉山 友 明
新坂 井 大 軌
坂 井 悦 郎

2111. サーモポロメトリーを用いたセメント硬化体における細孔構造の定量化

北海道大学工学部 ○栗山 広 毅
北海道大学大学院 永谷 佳 之
名 和 豊 春

〈昼休み 12:00~13:15〉

*

第2会場

10:45~12:00 研究発表 2207~2211

[耐久性(凍結・融解)]

2207. 凍害環境下における凍結防止剤成分の浸透に伴う水和生成相の変化

北海道大学大学院 ○橋本 勝 文
横田 隆 文
杉山 隆 文
佐藤 靖 彦

2208. 凍結融解作用を受けたポリプロピレン繊維補強コンクリートの引張特性

東北大学大学院 ○内藤 英 樹
独鉄道建設・運輸施設整備支援機構 山 洞 晃 一
(株)オリエンタルコンサルタンツ 古賀 秀 幸
東北大学大学院 鈴 木 基 行

2209. 3次元レーザスキャナを用いた実RC部材のスケーリング計測手法の考案

日本大学工学部 ○溝口 知 広
子田 康 弘
若林 裕 之
岩 城 一 郎

2210. 高濃度の塩分を含有するコンクリートの耐凍害性に関する実験的検討

日本大学工学部 ○子田 康 弘
岩城 一 郎
大越 雅 城
長谷川 雅 宏

*2211. コンクリートのスケーリング劣化に及ぼす凍結防止剤の影響に関する研究

岩手大学工学部 ○小山田 哲 也
羽原 俊 拓
高橋 拓 真
(株)ネクスコ・エンジニアリング東北 早 坂 洋 平

〈昼休み 12:00~13:15〉

*

第3会場

10:45~11:05 委員会報告
コンクリート専門委員会

11:05~12:20 研究発表 2307~2311

[耐久性(収縮)]

2307. 乾燥収縮試験の乾燥開始材齢が収縮量へ及ぼす影響に関する考察

名古屋大学大学院	○丸山一平
新日鐵高炉セメント(株)	檀康弘
芝浦工業大学土木工学科	伊代田岳史
東京都市大学工学部	佐藤幸恵

2308. 石灰石微粉末を添加したコンクリートの乾燥収縮および透気に関する研究

名古屋工業大学	○太田健司
竹本油脂(株)	吉田亮
中部採石工業(株)	齊藤和秀
	牧宗一郎

*2309. 湿度変化に伴うセメントペーストの長さ変化と脱水量の相関性に関する研究

中央大学理工学部	○小泉諒
(株)フジタ	大下英吉
	藤倉裕介

2310. フライアッシュを細骨材置換したコンクリートの乾燥収縮特性

住友大阪セメント(株)	○佐藤良恵
	小田部裕一
新生生コンクリート(株)	岩坪正則
	玉屋栄伸

2311. 各種ポルトランドセメントの若材齢におけるセメント硬化体の体積変化

名古屋大学大学院	○寺本篤史
	丸山一平

(終了 12:20)

*

第1・2会場

13:15~14:45 セメント協会会長挨拶
論文賞表彰式
論文賞受賞者記念講演

〈休憩 14:45~15:00〉

15:00~16:30 特別講演
日本経済の将来を展望する
—都市とインフラを再考する—

エコノミスト
株式会社教育環境研究所 代表取締役社長
飯倉穰氏

(終了 16:30)

*

5月20日(金)

第1・2会場

9:00~10:30 基調講演
今こそコンクリート舗装の時代

東京農業大学 教授 小梁川 雅 氏

〈休憩 10:30~10:45〉

10:45~12:15 研究発表 3101~3106

[コンクリート舗装]

3101. 早期交通開放可能型コンクリート舗装技術の開発

立命館大学理工学部 ○瀧 井 秀 一
増 山 直 樹
日産化学工業(株) 岡 本 享 久
須 藤 裕 司

3102. 早期交通開放コンクリート舗装の実用化に向けた研究

住友大阪セメント(株) ○佐々木 徹
林 口 幸 子
安 藤 豊
(社)セメント協会 野 田 潤 一

3103. 試験治具の寸法がコンクリート引張試験に及ぼす影響に関する一考察

鹿島道路(株) ○一 瀬 八 洋
千 葉 浩 幸
神 下 竜 三
住友大阪セメント(株) 小 林 哲 夫

3104. 舗装用ポーラスコンクリートの曲げ強度に及ぼす影響に関する検討

太平洋セメント(株) ○岡 野 智 哉
石 田 征 男
上 田 宣 人
井 坂 幸 俊

3105. 簡易処理ダム堆砂を使用した生コン舗装に関する研究

住友大阪セメント(株) ○前 田 恵 佑
安 藤 村 貴 義
(独)水資源機構 松 村 貴 義
大阪市立大学名誉教授 山 田 田 優

3106. 再生骨材RCCPの耐久性に関する研究

住友大阪セメント(株) ○竹 津 ひとみ
加 形 護
鹿島道路(株) 田 中 耕 作
大阪市立大学名誉教授 山 田 優

〈昼休み 12:15~13:15〉

*

5月20日(金)

第1会場

13:15~14:30 研究発表 3107~3111

[コンクリート舗装]

3107. コンクリート舗装における路盤厚設計曲線の信頼性に関する研究

東京農業大学大学院 〇毛 世 華
東京農業大学地域環境科学部 竹 内 康
石川工業高専環境都市工学科 西 澤 辰 男
(独)土木研究所 堀 内 智 司

3108. 舗装用高強度コンクリートの施工試験

太平洋セメント(株) 〇井 坂 幸 俊
石 上 田 征 男
岡 野 智 哉

3109. 舗装用コンクリートの強度に関する一考察

太平洋セメント(株) 〇梶 尾 聡
(社)セメント協会 野 田 潤 一
(株)トクヤマ 西 本 貴 夫
東京農業大学地域環境科学部 小梁川 雅

3110. 早期交通開放を目的としたコンクリート舗装の試験結果

(社)セメント協会 〇野 田 潤 一
東京農業大学地域環境科学部 小梁川 雅
住友大阪セメント(株) 安 藤 豊
大成ロテック(株) 辻 井 豪

3111. ダイヤモンドグラインディングによるコンクリート舗装路面の性能回復

(社)セメント協会 〇吉 本 徹
東京都北区 米 田 昌 男
東成建設(株) 野 田 好 史

<休憩 14:30~15:00>

*

第2会場

13:15~14:45 研究発表 3201~3206

[コンクリートの試験方法]

3201. 材料・施工要因が表層コンクリートの物質移動抵抗性に与える影響

芝浦工業大学工学部 〇伊代田 岳 史
青 木 浩 也
芝浦工業大学大学院 井ノ口 公 寛
村 上 拓 弘

3202. 直接引張試験で生じる2次曲げに関するエネルギー的考察

東北工業大学工学部 〇秋 田 宏 夫
小 出 英 三
三 橋 博 三

3203. Development of Markers to Measure the Velocity Field of Surface Water Flow

Graduate Program, Dept. of Civil Eng., Yokohama National Univ. 〇Mohamed Ibrahim El-Desouky
Department of Civil Engineering, Yokohama National University Tatsuya Tsubaki

3204. 鋼管シアキーを設置した新旧接合部のせん断抵抗性能に関する研究

愛知工業大学大学院 〇関 俊 力
小 野 晃
愛知工業大学工学部 瀬 古 繁 喜
山 田 和 夫

3205. コンファインドコンクリートの支圧耐力に関する解析的研究

愛知工業大学大学院 〇小 野 晃
関 俊 力
愛知工業大学工学部 瀬 古 繁 喜
山 田 和 夫

3206. セメントペーストの引張クリープについて

名古屋大学大学院 〇丸 山 一 平
堀 口 直 也

<休憩 14:45~15:00>

*

第3会場

13:15~14:45 研究発表 3307~3312

〔耐久性（化学的浸食・溶脱）〕

3307. セメント硬化体のCa溶脱に伴う拡散変化

北海道大学大学院 ○青山 琢 人文
 胡桃澤 清 春
 名 和 豊

3308. 硫酸塩抵抗性試験におけるモルタル供試体の寸法・形状と溶質の種類の影響

岩手大学工学部 ○窪山 篤 祐
 羽原 俊 祐
 小山田 哲 也

3309. 劣化したRC床版から採取した砂利化試料の分析について

太平洋セメント(株) ○森 寛 晃
 久我 龍一郎
 小川 彰 一
 金沢大学大学院 久保 善 司

3310. 秋田県八幡平における高炉スラグ混和セメント系硬化体の高温酸性水浸漬試験

秋田大学大学院 ○徳重 英 信
 川上 谷 洵
 ランデス(株) 細谷 多 慶
 松岡 智

3311. 無機酸によるモルタル供試体の劣化機構の化学的検討

金沢工業大学バイオ・化学部 ○大嶋 俊 一
 金沢工業大学大学院 加藤 三紀也
 金沢工業大学バイオ・化学部 小松 優
 金沢工業大学環境建築学部 宮里 心 一

3312. 混合酸の作用によりセメント硬化体表面に析出する塩化カルシウムの生成速度比と質量減少速度の関係

東北大学大学院 ○宮本 慎太郎
 榎本 悠
 皆川 浩
 久田 真

〈休憩 14:45~15:00〉

*

5月20日(金)

第1会場

15:00~16:15 研究発表 3112~3116

[フレッシュコンクリート、コンクリートの施工、コンクリート製品]

3112. フラクタル凝集モデルに基づくサスペンションの流動性予測

北海道大学大学院 ○後藤卓
名和豊春

3113. フレッシュモルタルのダイラタンシー特性に影響を及ぼす水セメント比の影響に関する実験

三重大学大学院 ○横山達資
三島直生
畑中重光

3114. 配合の異なるコンクリートにおけるフレッシュ時の品質と材料分離性状

(独)土木研究所 ○山田宏
松本健一
古賀裕久
渡辺博志

3115. スランプが異なるコンクリートの材料分離と強度特性

(独)土木研究所 ○松本健一
山田宏
古賀裕久
渡辺博志

3116. 蒸気養生コンクリートの力学的特性に及ぼす結合材種類の影響

長崎大学工学部 ○佐々木謙二
(株)ヤマウ 原田哲夫
片山 強

(終了 16:15)

*

第2会場

15:00~16:15 研究発表 3207~3211

[コンクリートの診断・補修]

3207. 透気係数の含水依存性を考慮したコンクリート表層品質の非破壊評価法

(財)電力中央研究所 ○蔵重勲
廣永道彦

3208. 叩落後の再劣化防止工法開発を目指した供試体と切出床版による実証実験

金沢工業大学大学院 ○小松誠哉
西日本高速道路(株) 宮里心一
伊藤藤口哲宗
出 宗 浩

3209. 共鳴振動試験によるコンクリートはりの損傷同定

東北大学大学院 ○渡辺孝和
齊木佑介
内藤英樹
鈴木木基

3210. 高周波容量式水分計を利用した防水層厚さの推定

岐阜工業高等専門学校専攻科 ○玉腰圭
岐阜工業高等専門学校環境都市工学科 岩瀬裕之

3211. 各種接着材を用いた新旧コンクリートの打継ぎ強度に関する比較

福岡建設専門学校 ○河本裕行
鹿島政博
松下 重通

(終了 16:15)

*

● 特別講演 ●

日本経済の将来を展望する—都市とインフラを再考する—

エコノミスト

株式会社教育環境研究所 代表取締役社長 飯倉 穰 氏

● 基調講演 ●

今こそコンクリート舗装の時代

東京農業大学

教授 小梁川 雅 氏

● 委員会報告 ●

5月18日（水）（13：00～13：20）

セメント系固化材技術専門委員会

—改良体の長期安定性試験、土中のアロフェンの固化
阻害、解きほぐし後の強度発現性について—

5月19日（木）（10：45～11：05）

コンクリート専門委員会

—コンクリートの乾燥収縮に関する取組みを中心に—

セメント・コンクリート論文集 No.65（2011年度）論文募集のご案内

セメント技術大会では、セメント・コンクリート論文集No.65（2011年度）に掲載するための論文を募集いたします。「セメント・コンクリート論文集投稿規定」および「セメント・コンクリート論文集原稿執筆要領」をご高覧のうえ、ふるってご応募下さい。

1. 論文の申込み

1.1 論文の申込み

セメント協会ホームページ [<http://www.jcassoc.or.jp>（イベント・募集>募集>セメント・コンクリート論文集）] から申込書ファイル（Microsoft Excel形式）をダウンロードし、必要事項すべてを明記のうえ、締切日までに「5. 提出および問い合わせ先（事務局）」にE-mailの添付ファイルとして送信して下さい。

1.2 提出原稿 査読のための原稿（「原稿執筆要領」を参照して下さい）……………4部

2. 論文投稿受付期間 2011年4月1日（金）～5月27日（金） 17時まで

3. 投稿のための費用 無料

4. セメント協会論文賞

セメント・コンクリート論文集（過去2ヶ年〈2冊〉）に掲載された論文の中から特に優秀と認めた論文に対し、毎年『セメント協会論文賞』を授与いたします。

5. 提出および問合せ先（事務局）

〒114-0003 東京都北区豊島4丁目17番33号

社団法人セメント協会 研究所 技術情報グループ

☎03-3914-2692 E-mail : jcapi@jcassoc.or.jp

「セメント技術大会懇親会」(有料)のご案内

「第65回セメント技術大会」の開催に当たり、参加各位の交流を目的に下記のとおり懇親会を開催いたします。

発表者・共同研究者および一般聴講者の方々にも広くご出席をいただきたくご案内申し上げます。

記

1. 日 時：2011年5月19日(木) 17時30分～19時
2. 場 所：ホテルメトロポリタン(3階富士)
東京都豊島区西池袋1-6-1 TEL. 03-3980-1111
3. 会 費：一般 3,000円 学生 1,000円
4. 申込方法：「氏名、勤務先(学校)、電話番号、E-mail」を明記のうえ、下記にお申込み下さい。
なお、会費は当日徴収とさせていただきますが、参加者数把握のため、できるだけ事前にお申込みいただきますようお願いいたします。

セメント協会 研究所 技術情報グループ
☎03-3914-2692 E-mail : jcapi@jcassoc.or.jp

※E-mailで不可能の場合は申込書に記入しFAX下さい。

セメント協会 研究所 技術情報グループ 行 (FAX. 03-3914-2690)

セメント技術大会懇親会参加申込書

1	氏名	
2	勤務先(学校)	
3	電話番号	
4	FAX	

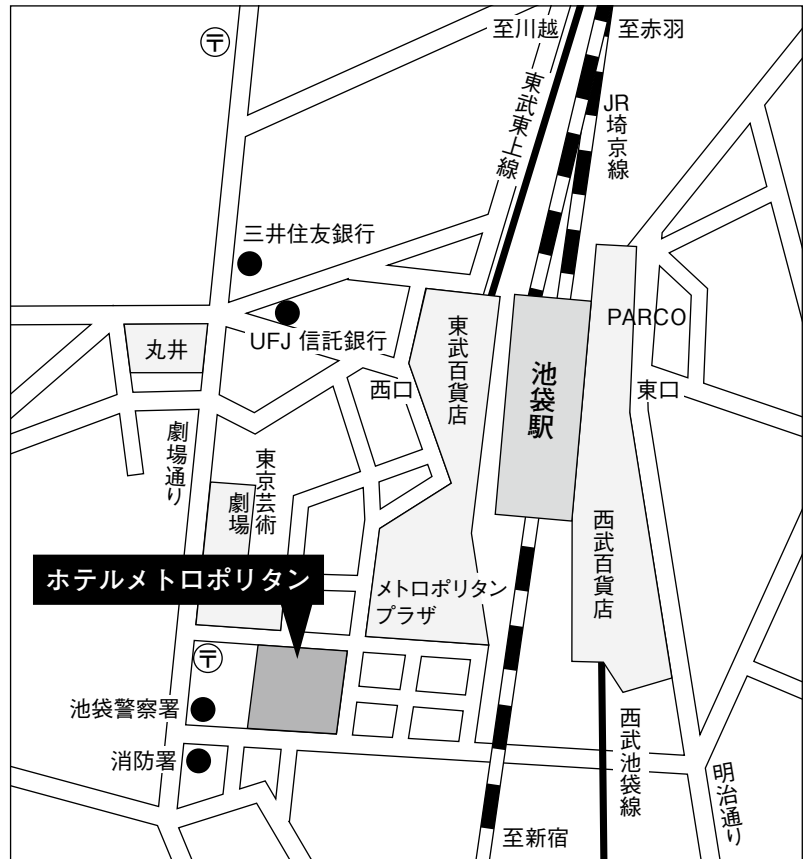
ホテルメトロポリタン案内図

東京都豊島区西池袋1-6-1
☎03-3980-1111

交通のご案内

池袋駅西口から徒歩約3分

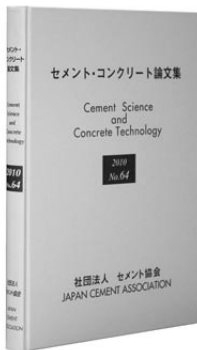
- JR 山手線, 埼京線
- 東京メトロ 丸の内線, 有楽町線, 副都心線
- 西武 池袋線
- 東武 東上線



セメント・コンクリート論文集 No.64 / 2010

Cement Science and Concrete Technology

A4判・613ページ・11,000円(税込)・送料実費



セメント技術大会での発表論文に限定することなく、広く公募した論文を、論文集編集委員会が厳選したセメント・コンクリート関係の論文84編を掲載。全ての論文に英語のABSTRACTを添えるとともに、巻末に著者名およびキーワード索引を加えて、検索しやすい構成にしています。

図書のご注文・
お問い合わせは

社団法人セメント協会 図書販売係

☎103-0023 東京都中央区日本橋本町1-9-4 Daiwa日本橋本町ビル7階

☎03-5200-5053 FAX 03-5200-5062